

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社
 コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古谷 浩三

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 平成29年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	53,283	4.9	1,329	74.9	1,582	111.0	962	115.4
28年3月期第3四半期	50,782	3.8	760	—	749	—	446	292.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,783百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △22百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	6.47	—
28年3月期第3四半期	3.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	93,463	31,057	33.2
28年3月期	90,148	30,000	33.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 31,057百万円 28年3月期 30,000百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

29年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 創業100年記念配当 2円00銭

配当予想の修正内容については、本日(平成29年2月7日)公表の「平成29年3月期配当予想の修正(創業100年記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	6.1	5,500	24.7	5,000	18.2	3,400	19.3	22.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	148,945,611 株	28年3月期	148,945,611 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	259,473 株	28年3月期	254,470 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	148,689,640 株	28年3月期3Q	148,697,777 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

※（別添資料）平成29年3月期〔2016年度〕 第3四半期決算補足説明資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年12月31日)における当社グループを取り巻く経営環境は、米国を中心とした主要先進国で緩やかな回復傾向が続いたものの、中国・東南アジア諸国においては、依然として景気は減速基調であり、一部の業界を除いた製造業における設備投資は、回復には至りませんでした。日本国内においては、公共投資の増加や当第3四半期における回復基調はあるものの、先行きの不透明感から企業の設備投資に対する慎重姿勢が継続しました。

このような景況の下で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては532億83百万円(前年同四半期比4.9%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は13億29百万円(前年同四半期比74.9%増)、経常利益は15億82百万円(前年同四半期比111.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億62百万円(前年同四半期比115.4%増)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、空港用地上支援車両、プリンタが増加したため、事業全体の売上高は219億7百万円(前年同四半期比9.9%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は2億0百万円(前年同四半期比235.2%増)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、クリーン搬送機器、公共・社会インフラ用設備が増加したため、事業全体の売上高は202億39百万円(前年同四半期比10.3%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は9億94百万円(前年同四半期比67.3%増)となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、太陽光発電パネル設置工事の減少等により、事業全体の売上高は111億36百万円(前年同四半期比10.9%減)となりました。損益面につきましては、営業利益は1億22百万円(前年同四半期比5.1%増)となりました。

(注) 第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であった昕芙旎雅商貿(上海)有限公司及びSINFONIA MICROTEC (VIETNAM) CO., LTD. を、連結の範囲に含めております。

これは、昕芙旎雅商貿(上海)有限公司については重要性が増したことによるものであり、また、SINFONIA MICROTEC (VIETNAM) CO., LTD. については事業を開始したことによるものであります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は934億63百万円となり、前連結会計年度末より33億14百万円増加いたしました。これは、主としてたな卸資産が59億13百万円増加したこと、現金及び預金が16億31百万円、受取手形及び売掛金が11億76百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は624億6百万円となり、前連結会計年度末より22億58百万円増加いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が23億67百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は310億57百万円となり、前連結会計年度末より10億56百万円増加いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が8億54百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が2億35百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は概ね予想通りに推移しており、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益への影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,996	5,365
受取手形及び売掛金	26,502	25,326
商品及び製品	1,157	1,268
仕掛品	7,556	12,305
原材料及び貯蔵品	5,355	6,408
その他	2,339	2,097
貸倒引当金	△35	△46
流動資産合計	49,872	52,726
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,001	10,705
土地	14,599	14,517
その他(純額)	3,636	3,928
有形固定資産合計	29,237	29,151
無形固定資産	855	1,056
投資その他の資産		
投資有価証券	6,715	7,916
その他	3,517	2,659
貸倒引当金	△49	△48
投資その他の資産合計	10,183	10,528
固定資産合計	40,276	40,736
資産合計	90,148	93,463

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,089	17,456
短期借入金	14,247	15,778
未払法人税等	1,015	54
受注損失引当金	505	371
その他	8,209	7,961
流動負債合計	39,067	41,623
固定負債		
長期借入金	12,692	12,529
役員退職慰労引当金	74	87
環境対策引当金	494	417
退職給付に係る負債	5,021	4,847
その他	2,797	2,901
固定負債合計	21,080	20,782
負債合計	60,148	62,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	14,667	14,903
自己株式	△63	△64
株主資本合計	25,213	25,448
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,187	3,042
繰延ヘッジ損益	△0	—
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	234	59
退職給付に係る調整累計額	△1,548	△1,406
その他の包括利益累計額合計	4,787	5,608
純資産合計	30,000	31,057
負債純資産合計	90,148	93,463

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	50,782	53,283
売上原価	40,281	42,088
売上総利益	10,500	11,194
販売費及び一般管理費	9,740	9,864
営業利益	760	1,329
営業外収益		
受取利息及び配当金	153	142
為替差益	109	199
その他	90	154
営業外収益合計	353	496
営業外費用		
支払利息	198	162
その他	165	81
営業外費用合計	363	243
経常利益	749	1,582
特別損失		
関係会社事業損失	—	75
特別損失合計	—	75
税金等調整前四半期純利益	749	1,506
法人税等	303	544
四半期純利益	446	962
親会社株主に帰属する四半期純利益	446	962

四半期連結包括利益計算書
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	446	962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△273	854
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	△245	△175
退職給付に係る調整額	48	142
その他の包括利益合計	△469	821
四半期包括利益	△22	1,783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22	1,783
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,931	18,353	12,496	50,782	—	50,782
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,338	1,573	2,231	5,142	△5,142	—
計	21,269	19,926	14,727	55,924	△5,142	50,782
セグメント利益又は損失 (△)	59	594	116	771	△11	760

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,907	20,239	11,136	53,283	—	53,283
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,194	1,416	2,418	5,029	△5,029	—
計	23,101	21,655	13,555	58,312	△5,029	53,283
セグメント利益又は損失 (△)	200	994	122	1,318	11	1,329

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

平成29年3月期〔2016年度〕 第3四半期決算補足説明資料(連結)

平成29年2月7日

シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

		2015年度	2016年度	前年同期比増減	
		第3四半期累計(A)	第3四半期累計(B)	(B)-(A)	増減率
売上高		50,782	53,283	2,500	4.9 %
営業利益	(%)	1.5%	2.5%	1.0%	74.9 %
		760	1,329	569	
経常利益	(%)	1.5%	3.0%	1.5%	111.0 %
		749	1,582	832	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(%)	0.9%	1.8%	0.9%	115.4 %
		446	962	515	

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2015年度	2016年度	前年同期比増減	
		第3四半期累計(A)	第3四半期累計(B)	(B)-(A)	増減率
モーション機器	売上高	19,931	21,907	1,975	9.9 %
	営業利益	59	200	140	235.2 %
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	18,353	20,239	1,885	10.3 %
	営業利益	594	994	400	67.3 %
サポート& エンジニアリング	売上高	12,496	11,136	△ 1,360	△ 10.9 %
	営業利益	116	122	6	5.1 %
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△ 11	11	22	-
合計	売上高	50,782	53,283	2,500	4.9 %
	営業利益	760	1,329	569	74.9 %

(2) 受注高

(単位:百万円)

	2015年度 第3四半期累計(A)	2016年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	21,150	29,259	8,108	38.3 %
パワーエレクトロニクス機器	25,046	26,566	1,519	6.1 %
サポート&エンジニアリング	13,471	15,446	1,974	14.7 %
合計	59,668	71,271	11,603	19.4 %

(3) 受注残高

(単位:百万円)

	2015年度 第3四半期累計(A)	2016年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	17,382	24,822	7,439	42.8 %
パワーエレクトロニクス機器	19,671	20,861	1,189	6.0 %
サポート&エンジニアリング	8,167	9,133	966	11.8 %
合計	45,221	54,817	9,595	21.2 %

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2015年度 第3四半期累計(A)	2016年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
海外売上高	11,418	12,585	1,167	10.2 %
海外売上高比率(%)	22.5%	23.6%	1.1%	

4. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2015年度 第3四半期累計(A)	2016年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
設備投資	1,581	1,561	△ 19	△ 1.2 %
減価償却費	1,456	1,456	△ 0	△ 0.0 %
研究開発費	1,500	1,526	25	1.7 %